

## 「フィールドワーク学習会」を開催しました！

7/15（水）に、長崎大学多文化社会学部の首藤明和教授をお招きし、「フィールドワーク学習会」を開催しました。「国際平和の実現」を研究の視点とする高校1年生の研究班（15班）からの代表者を含む21名が参加し、**社会調査の方法、意義、倫理**について学習しました。仮説を立てたうえで質問項目を考えることの重要性や、過去の調査票と同じ質問項目を用いて比較検証することの意義等についてご説明していただき、今後の調査票作成に向けて学術的な示唆を与えていただきました。「調査内容を公表することは、**社会、地球、歴史につながる**ことである」というお言葉に、生徒は大きな刺激を受けていました。参加した生徒からは、「**まずどんな仮説を立てるか仲間とじっくり協議します**」「**インターネットで過去の調査項目を検索し、自分たちの調査と比較するのが楽しみです**」「**オリジナルのアンケート項目を作成し、社会の役に立ててみたい**」といった感想が聞かれました。今後、各研究班の代表者は以下のような実地調査、アンケート調査、インタビュー、オープンラボに出かけ、9月からはレポート作成を進めていきます。



### 今後のフィールドワークの予定

視点	期日	調査・研修場所	内 容
平和	7/30	原爆資料館、平和公園	長崎市が発する平和メッセージに関する講義聴講、展示閲覧、アンケート調査
平和	7/30	長崎東高校会議室	立命館高校生徒（15名）と「平和」や「核兵器廃絶」に関する意見交換会
平和	8/7	長崎大学経済学部	PBL（課題解決型学習）演習、「長崎の企業のグローバル化」についての講義、留学生と「平和」に関する意見交換会
医療	8/7	長崎大学熱帯医学研究所	オープンラボ（研究紹介）、熱帯医学ミュージアム・原爆医学資料展示室閲覧、院生との意見交換会
医療	8/7	長崎大学医学部	地域包括ケア（地域で高齢者を包括的にケアするシステム）についてのグループワーク
水	8/5	長崎大学工学部	オープンラボ（実験施設・設備の見学とインタビュー）
水	8/6	協和機電工業 ハウステンボス	水の浄化に関する説明、インタビュー 水処理施設見学、インタビュー、実地調査
水	8/7	長崎大学環境科学部	オープンラボ（研究紹介）